

第一部 【企業情報】

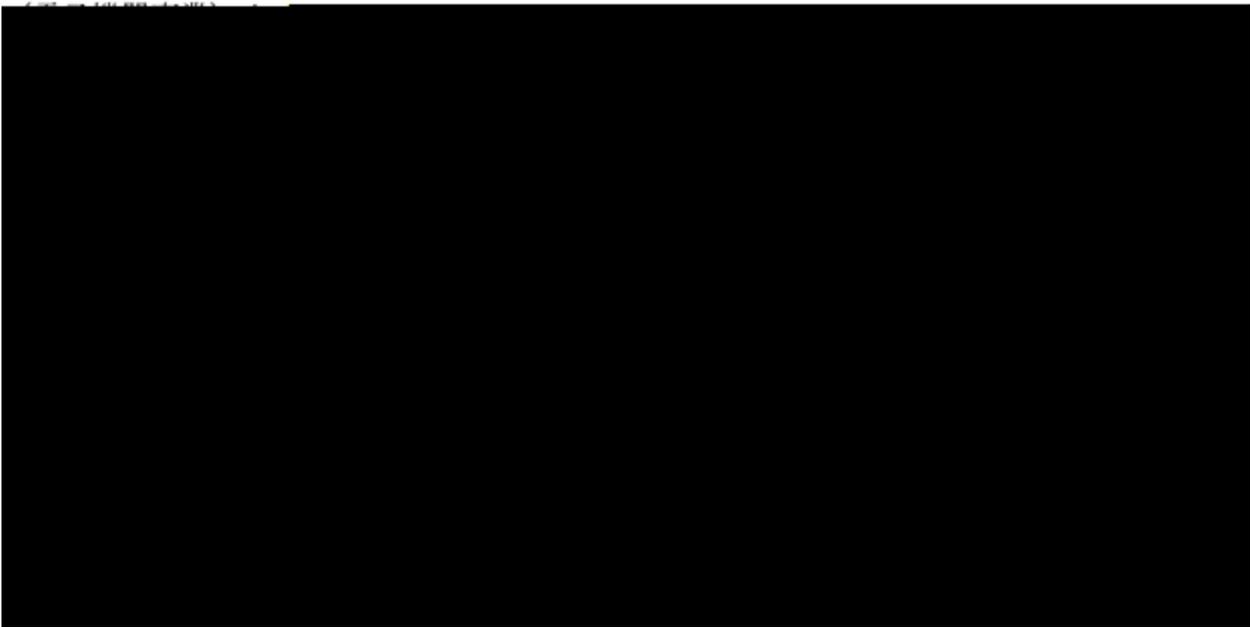
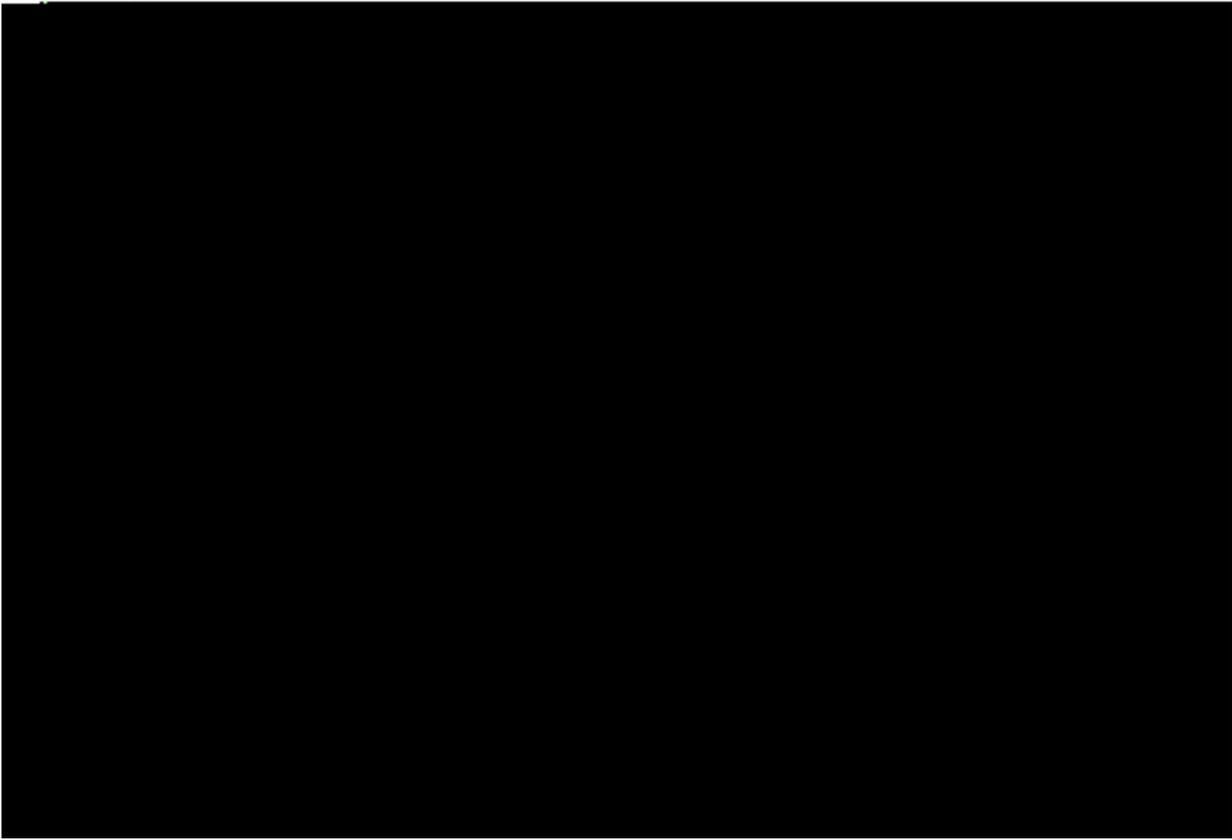
第1 【企業の概況】

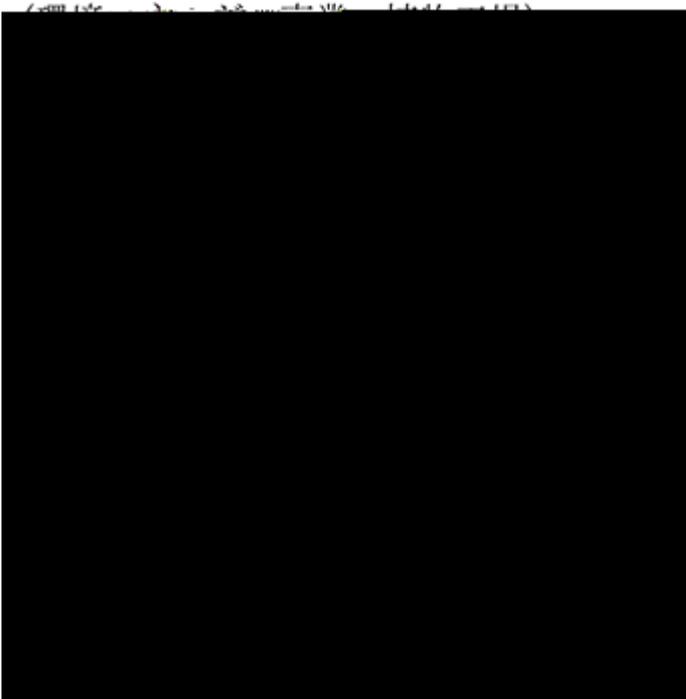
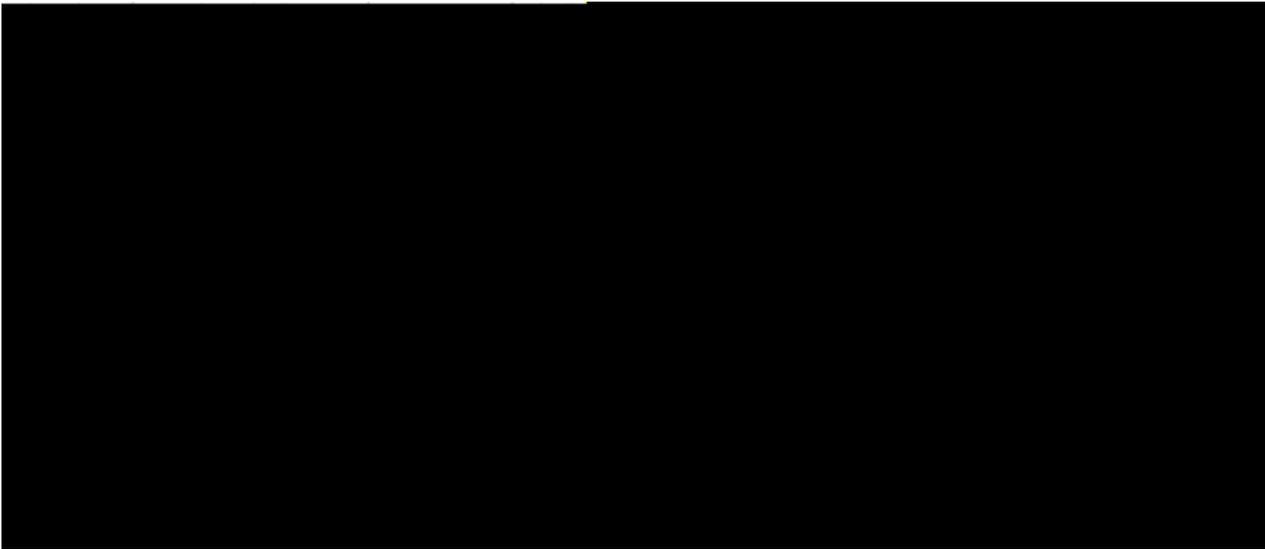
1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

3 【事業の内容】

当社グループは2019年4月1日付で株式会社U K Cホールディングスと株式会社バイテックホールディングスが経営統合し、2023年3月31日現在で、株式会社レスターホールディングスとしての主な事業内容及び主要な関係会社は次のとおりであります。





4 【関係会社の状況】

(1) 連結子会社

(2023年3月31日現在)

第2 【事業の状況】

E23245)

「調達事業」、「電子機器事業」及び「環境エネルギー事業」の4つを報告セグメントとしております。

イ．半導体及び電子部品事業

八．電子機器事業

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、363百万円

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

5 【経営上の重要な契約等】

(1) 販売等の提携契約

- ・半導体及び電子部品事業

--

(2) 製造等の提携契約

・半導体及び電子部品事業

契約会社名	E23245)				

第3 【設備の状況】

E23245)

(3) 在外子会社

--	--	--	--	--

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

|

取締役及び取締役会

当社の取締役会は、取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名と監査等委員である取締役6名（内、社外取締役4名）で構成されております。定例の取締役会を毎月1回、必要に応じ臨時取締役会を開催し、具

当社の取締役会、監査等委員会及びグループ指名・報酬委員会について、当社取締役は、それぞれ以下のとおり参加しております。

E23245)

- 2 : 当社グループの主要な取引先とは、直近事業年度における当社の年間連結売上高の2%以上の額の支払いを当社グループに行っている者をいう。
- 3 : 当社グループを主要な取引先とする者とは、直近事業年度におけるその者の年間連結売上高の2%以上の額の支払いを当社グループから受けた者をいう。
- 4 : 当社グループの主要な借入先とは、直近事業年度末において当社グループの連結総資産の2%以上を当社グループに融資していたものをいう。
- 5 : 多額とは、個人の場合は年間10百万円以上、法人、組合等の団体の場合は、当該団体の年間連結売上高又は総収入の2%以上をいう。
- 6 : 重要な 峻介連結欄

b. 監査等委員会及び監査等委員の活動状況

(4) 【役員の報酬等】

役員報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針に係る事項

当社の報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針の内容については、グループ指名・報酬委員会における審議を通じて、各役員が担う役割・責任、これまでの実績、担当するマーケットの規模等に鑑み判断するものとしております。

業務執行を担う取締役の報酬は、固定報酬と変動報酬により構成されております。

(5) 【株式の保有状況】

投資株式の区分の基準及び考え方

当社グループは、投資株式について、専ら株式の価値の変動または株式に係る配当によって利益を受けることを目的として保有する株式を純投資目的である投資株式、それ以外の投資株式を純投資目的以外の目的である投資株式に区分しています。

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

当社及び連結子会社のうち、投資株式の貸借対照表計上額（投資株式計上額）が最も大きい会社（最大保有会社）である当社については、以下のとおりです。

- a．保有方針及び保有の合理性を検証する方法並びに個別銘柄の保有の適否に関する取締役会等における検証の内容

みなし保有株式

該当事項はありません。

保有目的が純投資目的である投資株式

該当事項はありません。

1 【連結財務諸表等】

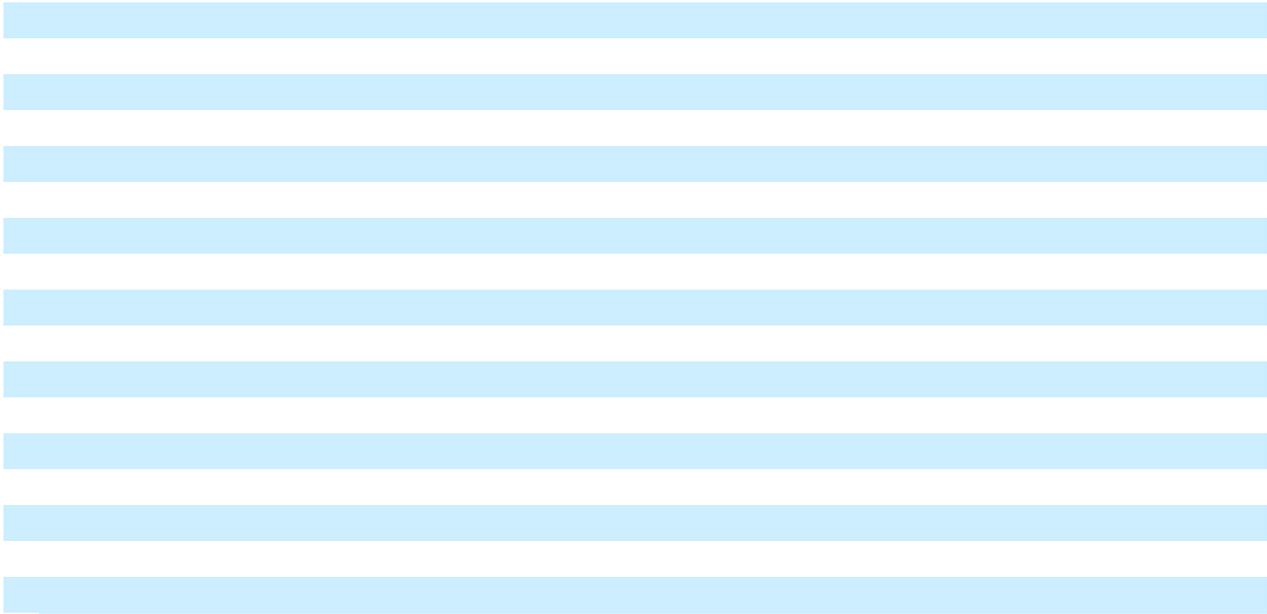
(1) 【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

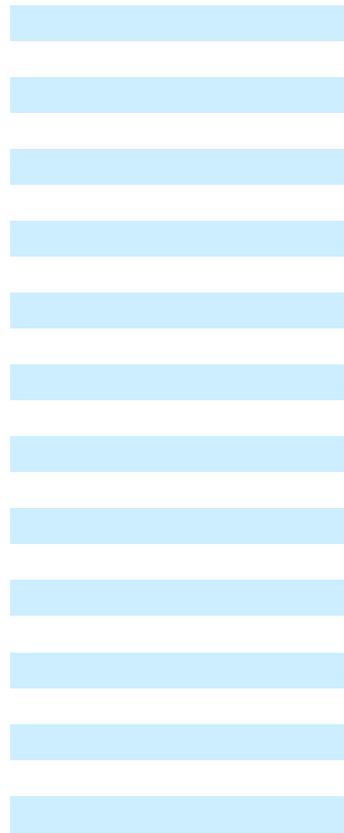
[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]



【連結キャッシュ・フロー計算書】





【注記事項】

(未適用の会計基準等)

E23245)

6 顧客との契約から生じた債権及び契約資産の金額

顧客との契約から生じた債権及び契約資産の金額はそれぞれ以下の通りであります。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	30,072,643	-	-	30,072,643
合計	30,072,643	-	-	30,072,643
自己株式				
普通株式(注)	4,186	131	-	4,317
合計	4,186	131	-	4,317

(注) 自己株式の株式数の増加 131株は、単元未満株式の買取による増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価で連結貸借対照表に計上している金融商品
前連結会計年度（2022年3月31日）

当連結会計年度（

(有価証券関係)

1. その他有価証券

前連結会計年度(2022年3月31日)

	種類	連結貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	1,112	547	565
	小計	1,112	547	565
連結貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	646	700	53
	小計	646	700	53
合計		1,759	1,247	511

(デリバティブ取引関係)

1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 通貨関連

前連結会計年度(2022年3月31日)

|

(8) 数理計算上の計算基礎に関する事項
主要な数理計算上の計算基礎

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
割引率	0.00～3.28%	0.00～5.79%
長期期待運用収益率	2.39～2.79%	0.00～5.60%

3. 簡便法を適用した確定給付制度

取得した議決権比率
100%

取得企業を決定するに至った主な根拠
CU TECH CORPORATIONが現金を対価として、株式を取得したためであります。

(2) 当連結会計年度の連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当連結会計年度末において存在する顧客との契約から当連結会計年度の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

E23245)

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1．製品及び弁

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

E23245)

4 . 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

【連結附属明細表】

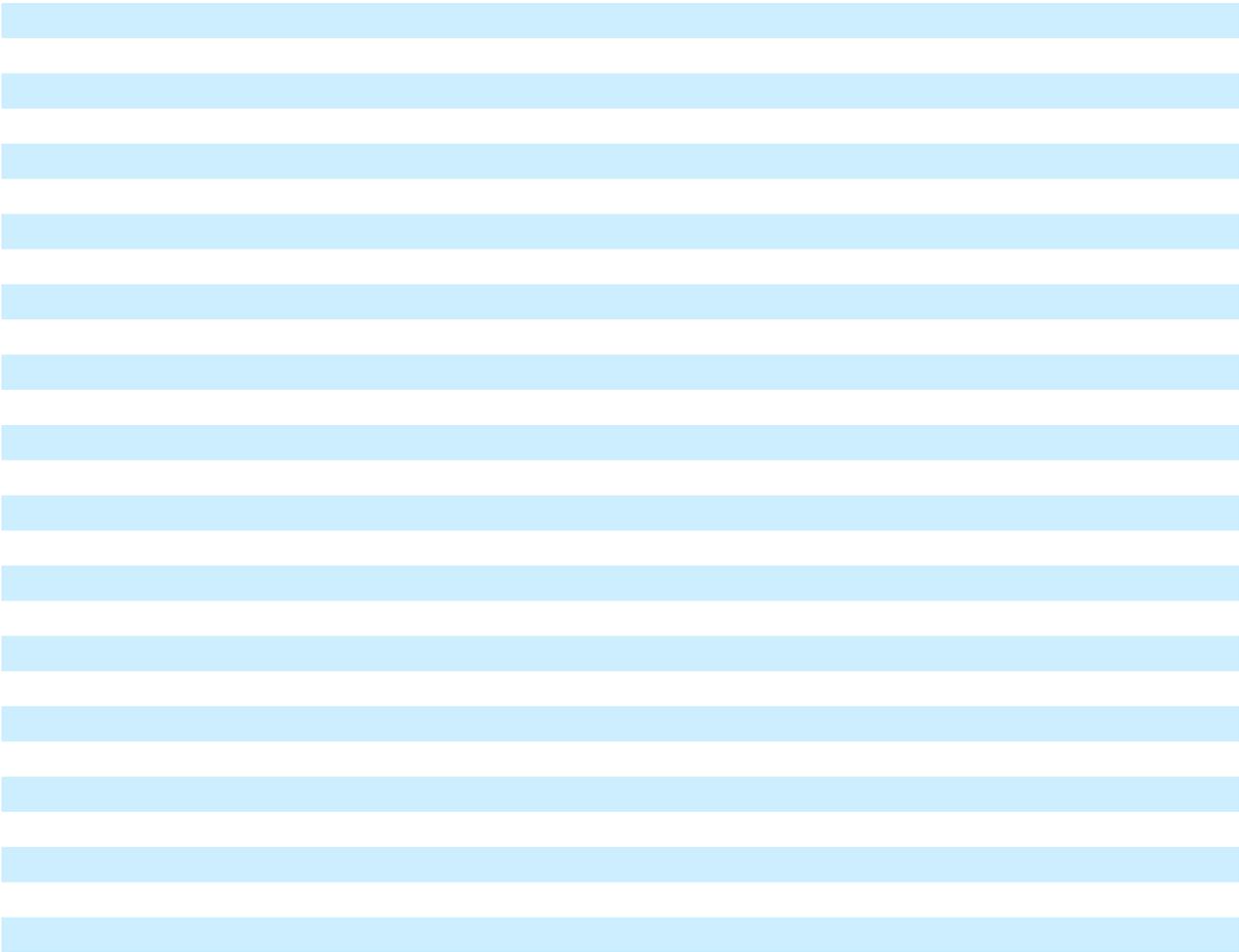
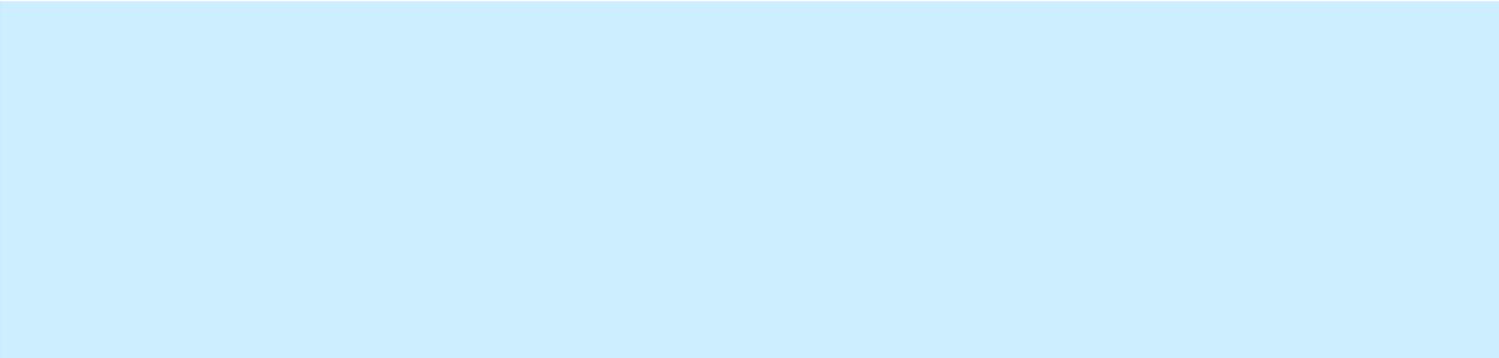
【社債明細表】

会社名	銘柄	発行年月日	当期首残高 (百万円)	当期末残高 (百万円)	利率 (%)	担保	償還期限

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【貸借対照表】

The table content is redacted with light blue horizontal bars.

【株主資本等変動計算書】

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

E23245)

(1) ヘッジ会計の方法

E23245)

(重要な会計上の見積り)

(カードサービス株式会社の株式の評価)

(1) 当事業年度の財務諸表に計上した金額

3 特別調査費用等

当事業年度において、当社の海外子会社で判明したコンプライアンス違反の取引に関する特別調査委員会による調査費用等を計上しております。

(有価証券関係)

子会社株式及び関連会社株式

前事業年度(2022年3月31日)

第7 【提出会社の参考情報】

1 【提出会社の親会社等の情報】

当社は、金融商品取引法第24条の7第1項に規定する親会社等はありません。

2 【その他の参考情報】

E23245)

システム機器事業におけるのれんの評価

EDINET提出

株式会社レスタールディングス(E2

有価証券報

監査上の主要な検討事項の
内容及び決定理由

監査上の対応

--	--

独立監査人の監査報告書

2023年6月29日

株式会社レスターホールディングス
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 西川 福之

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 長沼 洋佑

指定有限責任社員
業務執行社員

カードサービス株式会社の株式の評価	
監査上の主要な検討事項の E23245)	

